

ホットニュース

「海音寺潮五郎記念文化講演会」について

鹿児島県出身の直木賞作家、海音寺潮五郎の文業を讃え、その功績を後代に伝えとともに、文化の振興を図ることを目的として、平成25年度から海音寺作品の朗読や歴史文学に関する講演会を行っています。今年度につきましては、定員に達しましたので、申込を終了させていただきました。ありがとうございました。内容については、次のとおりです。

- 1 日 時 平成28年10月8日(土) 13:30~15:45 受付は、13:00~
- 2 会 場 かがしま県民交流センター(県民ホール)
- 3 日 程 13:30~13:40 開会行事
13:40~14:00 鹿児島玉龍高等学校放送部員による海音寺潮五郎作品の朗読
14:00~15:35 講演 テーマ 「歴史小説を書く」
講師 林 真理子 氏(第94回直木賞受賞)
15:35~15:45 閉会行事
- 4 募集定員 先着600人(申込は、終了しました。)
- 5 その他

2018年(平成30年)のNHK大河ドラマに、林真理子氏原作の「西郷どん」が決まりました。林真理子氏のこれまでの作品の一部を県立図書館2階閲覧室に展示しています。是非、御覧ください。



図書館で探そう、調べよう!

古い住宅地図を探すため県立図書館に来られる方も数多くいらっしゃいます。一軒一軒の家が確認できる、いわゆる「住宅地図」は、県立図書館に所蔵しているものの中では、昭和31年の『鹿児島市住宅案内図'56』が最も古く、鹿児島市以外の県内市町村については昭和50年代以降の資料がほとんどです。明治、大正、戦前戦後のものは残念ながら県立図書館には所蔵がありません。昭和6年発行の『番地入鹿児島市案内図』は大きな建物や商店などがわかり、役に立つ資料です。

一気にさかのぼると、江戸時代末期の鹿児島城下の「住宅地図」ともいえる資料はいくつかあります。『鹿児島御城下明細図』(文政4年頃)、『鹿児島絵図(文政前後)』(天保13年頃)、『旧薩藩御城下絵図』(安政6年頃)などです。貴重な資料のため、実物をお見せできないものもありますが、研究者の方々が、それぞれの資料の人名索引などを作成しておられるので、御先祖がお住まいだった場所を探される時には大変参考になると思います。是非、御利用ください。

新着図書案内

《一般書》9月15日(木)

- 『玄冬の門』 五木寛之/著 ベストセラーズ
- 『巡礼日記』 垣添忠生/著 中央公論新社
- 『金魚ノ歌』 深堀隆介/著 河出書房新社
- 『柿づくし』 浜崎貞弘/著 農山漁村文化協会
- 『フリーダ愛と痛み』 石内都/著 岩波書店

《児童書》9月23日(金)

- 『ハナーナ!』 藤本ともひこ/作 講談社
- 『読書リレー 3-1~2年生』 星の環会
- 『もりもりさまの森』 田島征三/作 理論社
- 『ニッポンの刑事たち』 小川泰平/著 講談社
- 『14歳からの宇宙論』 佐藤勝彦/著 河出書房新社

催し物の御案内

貴重資料紹介展 開催中～10月14日(金)

場所... 1階玄関口ビー

明治維新150周年となる平成30年を2年後に控え、本館所蔵の貴重資料の中から「幕末の薩摩」に関する資料を展示しています。

一般閲覧室ミニ展示 開催中～9月30日(金)

「お手紙、拝見！」

何かを伝えるために書かれた実際の「手紙」や、「手紙」という形で書かれた作品など、手紙に関する様々な本を紹介します。



児童文化室ミニ展示 9月23日(金)～10月22日(土)

「大きくなったらなにになる？」

いろいろな職業で働く人たちについての本や、「仕事」がわかる本を紹介します。

図書館職員のつぶやき

「 を調べていますが、分かりやすい本はありますか？」等、夏休みの児童文化室では、小中学生や保護者から、自由研究に関する本を尋ねられることが多かったです。

自由研究についての相談を受け、課題解決にふさわしい本を探す手伝いをする事は、図書館職員の重要な仕事であり、喜びでもあります。

先日、以前相談を受けた小学生の保護者から、「自由研究が完成しました。子どもが調べることに興味をもつようになりました。ありがとうございました。」と声をかけられました。

私たち図書館職員は、「利用者に喜ばれる図書館」になっているか自問自答しながら仕事をしています。調べ学習に限らず、読書の秋にお薦めの本等の相談がありましたら、お気軽に声をかけてください。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、木村晃彦 / さくの『カボチャばたけのはたねずみ』（「こどものとも年中向き」2011年8月号）（福音館書店）です。 現在この本は、「品切れ」です。図書館等でお読みください。

この本はわたしがようちえんの年中のときに先生にもらった本です。はたねずみがかぼちゃの中をくりぬいておうちにするというところがおもしろかったです。くりぬいたかぼちゃでお母さんが作ったりよう理がとてもおいしそうで食べたくなりました。お母さんに何ども読んでもらった、大すきな本です。わたしもねずみになってかぼちゃの中にすんでみたいな。



図書館クイズ

『あらしのよるに』（きむらゆういち / 作、あべ弘士 / 絵、講談社）からのクイズです。

まっくらなこやで、ヤギとオオカミがあまやどりをします。おたがいをしらずにおしゃべりをして、すっかりともだちになりました。2ひきはつぎのひに、あうやくそくをします。そのときのあいことばは、なにだったのでしょうか？

ヒント

「〇〇〇のよるに」ですよ！

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、10月14日(金)までにに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「かめ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
9月	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	
10月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■ は、休館日。

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

■ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

■ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(9月5日, 9月30日, 10月4日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(9月23日)。